

同時発表：北海道開発記者クラブ
北海道建設記者会

令和5年11月21日
北海道局参事官

観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり セミナー in 知床ねむろ

～EKARI（エカリ） 壮大な自然・野生動物と出会い 酪農と鮭に紡がれた文化を巡る
知床ねむろから観光を考える～

国土交通省北海道局及び北海道開発局では、現在策定中の第9期北海道総合開発計画において主要施策として掲げている「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」に向けた取組として、国土交通省国土審議会 北海道開発分科会 特別委員である東京女子大学教授 矢ヶ崎紀子氏をお招きし、下記のとおりセミナーを開催します。

本セミナーでは、知床ねむろ地域（根室市、別海町、中標津町、標津町及び羅臼町）の方々と一緒にインバウンド回復後の観光地域づくりについて考えます。

※EKARIとは「会う」「～に向かって」「～を巡って」という意味のアイヌ語です。

記

1 日時 令和5年12月1日（金） 15時30分～17時30分

2 場所 総合福祉センタープラット 2階 会議室（中標津町西10条南9丁目1番地4）
（一般の方はWEB参加となります。）

3 プログラム

(1) 話題提供：「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向けて」

(2) 基調講演：「観光地域づくりにおける連携の重要性」

○国土交通省国土審議会 北海道開発分科会 特別委員

（東京女子大学副学長 現代教養学部国際社会学科 教授）

矢ヶ崎 紀子 氏

(3) 事例発表・意見交換：

○野付半島ネイチャーセンター ガイド

三 成 まゆみ 氏

○標津町教育委員会 生涯学習課長

小 野 哲也 氏

○(有)竹下牧場 代表

竹 下 耕介 氏

4 その他

(1) WEB参加を希望される方は、**別添1**の参加申込方法により11月28日（火）までにお申込み願います。期日までにご連絡いただいた方に、参加用のURLをお送りいたします。

(2) 報道関係者で取材を希望される方は、(1)の申込の際、備考欄に「取材希望（WEB / 現地）」と明記してください。

【問合せ先】国土交通省北海道局参事官付 高橋、清水

代表：03-5253-8111（内線52215、52213） 直通：03-5253-8772

【申込み問合せ先】北海道開発局開発監理部開発連携推進課 光野（こうの）、石原

代表：011-709-2311（内線5441、5434）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



WEB配信

別添！

参加
無料

観光立国を先導する世界トップクラスの 観光地域づくりセミナーin知床ねむろ

～EKARI (エカリ)

壮大な自然・野生動物と出会い 酪農と鮭に紡がれた 文化を巡る 知床ねむろから観光を考える～

EKARIとは「会う」「～に向かって」「～を巡って」という意味のアイヌ語です。
知床ねむろ地域が持っているポテンシャルを最大限に活かして「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」の実現に向けて何をすべきでしょうか？
このセミナーでは、東京女子大学教授 矢ヶ崎紀子先生をお招きして、知床ねむろ地域の方々と一緒にインバウンド回復後の観光地域づくりについて考えます。
ぜひ皆様もご参加ください。

野付半島 出典：別海町観光協会

令和5年

12/1 (金)

15:30～17:30

(WEB開場 15:15予定)

会場：中標津町総合福祉

センタープラット (関係者のみ)

※一般の方はWEB参加となります。
参加ご希望の方は裏面の参加方法をご覧ください。

◆ 主催者挨拶 15:30～15:35

◆ 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向けて 15:35～15:45

◆ 基調講演 15:45～16:05

・観光地域づくりにおける
連携の重要性 国土交通省国土審議会
北海道開発分科会特別委員 矢ヶ崎 紀子氏
(東京女子大学副学長 現代教養学部国際社会学科 教授)

◆ パネルディスカッション 16:05～17:30

【コーディネーター】 国土交通省国土審議会
北海道開発分科会特別委員 矢ヶ崎 紀子氏
(東京女子大学副学長 現代教養学部国際社会学科 教授)

【パネリスト】
・野付半島でのネイチャーガイドとアドベンチャートラベルへの挑戦 野付半島ネイチャーセンター ガイド
三成 まゆみ氏
標津町教育委員会 生涯学習課長
・日本遺産で読み解く根室地域の風土 小野 哲也氏
(有)竹下牧場 代表
・牛を中心にローカルを活かした関係人口創出ビジネス 竹下 耕介氏

天然記念物のオオワシ (羅臼町)



出典：釧路開発建設部

鮭の水揚げ (標津町)



出典：知床ねむろ観光連盟

広大な牧場 (中標津町)



出典：知床ねむろ観光連盟

主催：国土交通省北海道局／北海道開発局 ※参加を希望される方は、裏面の参加方法をご覧ください。

プロフィール

講師・コーディネーター



東京女子大学 副学長 現代教養学部国際社会学科 教授

や が さ き の り こ
矢ヶ崎 紀子氏

羽幌町出身。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所を経て、九州大学大学院法学府政治学専攻修了。2008年から2年6か月、国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）を務める。首都大学東京都市環境学部特任准教授などを経て、2014年より東洋大学国際観光学部准教授、2018年から同教授、2019年から現職。国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員、同省交通政策審議会観光分科会委員、農林水産省「食と農の景勝地」検討委員会委員をはじめ、数多くの審議会等委員に就任されている。専門分野は観光政策論及び観光産業論。

パネリスト



野付半島ネイチャーセンター ガイド

み な り
三 成 まゆみ氏

東京都出身。道東の大自然に魅せられて観光客として12年間通いつめ、2018年に中標津町に移住。野付半島ネイチャーセンターを拠点にしながら、根室バードランドフェスで野鳥ガイドを担当するなど、知床ねむろエリアのネイチャーガイドとして活動。現在も自らの好奇心の対象である野鳥や野生動植物を中心に、お客様と感動を共にするガイドを目指している。



標津町教育委員会 生涯学習課長

お の て つ や
小 野 哲 也氏

東京都八王子市出身。標津町教育委員会生涯学習課長。東京都立大学人文学科史学科卒業後、北海道大学で日本史学や北方文化論を専攻。千歳市教育委員会、厚真町教育委員会を経て標津町教育委員会にてポー川史跡自然公園学芸員となる。学芸員としての専攻はアイヌ考古学。令和2年6月認定の日本遺産「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～の申請書をまとめ、標津町、根室市、別海町、羅臼町の関係機関からなる推進協議会事務局長を務める。



(有)竹下牧場 代表

た け し た こ う す け
竹 下 耕 介氏

中標津町出身。1999年1月1日に先代より経営移譲。2008年有限会社竹下牧場設立。2017年地域と生きるゲストハウス開業塾を卒業し、2018年に中標津の町のど真ん中に牛と繋がる宿、ゲストハウスushiyadoをオープンし代表になる。2019年竹下牧場チーズ工房開設。2022年コワーキングスペースmilk、2023年オフグリッドの一棟貸し宿farm villa takuの運営を開始。

参加申込方法

★参加申込みURL

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_cwM6tPOwSgSbf5DBtjybgA#/registration



申込用フォームQRコード

(参加申込 記入事項)

- 氏名 _
- メールアドレス(必須) _
- 市区町村 _
- 会社名/学校名 _
- 役職 _

※上記URLでの申込みが出来ない場合は、左枠内の事項を任意の用紙に記入し、FAXを送信下さい。

※「@zoom.us」からの招待メールを受け取ることができないメールアドレスをご記入ください。

※いただいた個人情報につきましては、本セミナーの開催に伴う事務手続に限り使用いたします。

お申込期限：令和5年11月28日(火)

お問合せ先：北海道開発局開発監理部開発連携推進課 光野(こうの)、石原(いしはら)

TEL:011-709-2311(内線5441、5434) / FAX:011-746-1032